



証券コード6400

2023年12月期 第2四半期 決算説明資料

2023年8月9日

不二精機株式会社

おことわり

この開示資料に掲載されている当社の将来に関する計画などは、現在入手可能な情報による判断に基づいております。種々の要因により、これらの計画などが変動する可能性があることをご承知おきください。

(記載金額は、百万円未満を端数処理しております。)

1. 2023年12月期第2四半期 決算概要	p. 2
▪ 連結損益ハイライト	
▪ 連結売上高推移（事業別）	
▪ 連結営業利益額の推移（事業別）	
▪ 対前期増減要因（連結営業利益、連結経常利益）	
▪ 連結貸借対照表概要	
▪ 連結CF概要	
2. 2023年12月期 業績予想と要因	p. 10
3. 株主還元	p. 13

1. 2023年12月期第2四半期 決算概要

《精密金型事業》
厳しい受注環境

《精密成形品事業》
自動車業界に残る半導体不足の影響



2023年12月期第2四半期 連結損益ハイライト

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

金型事業において受注に苦戦するも、業績予想の利益を確保

(単位:百万円、%)

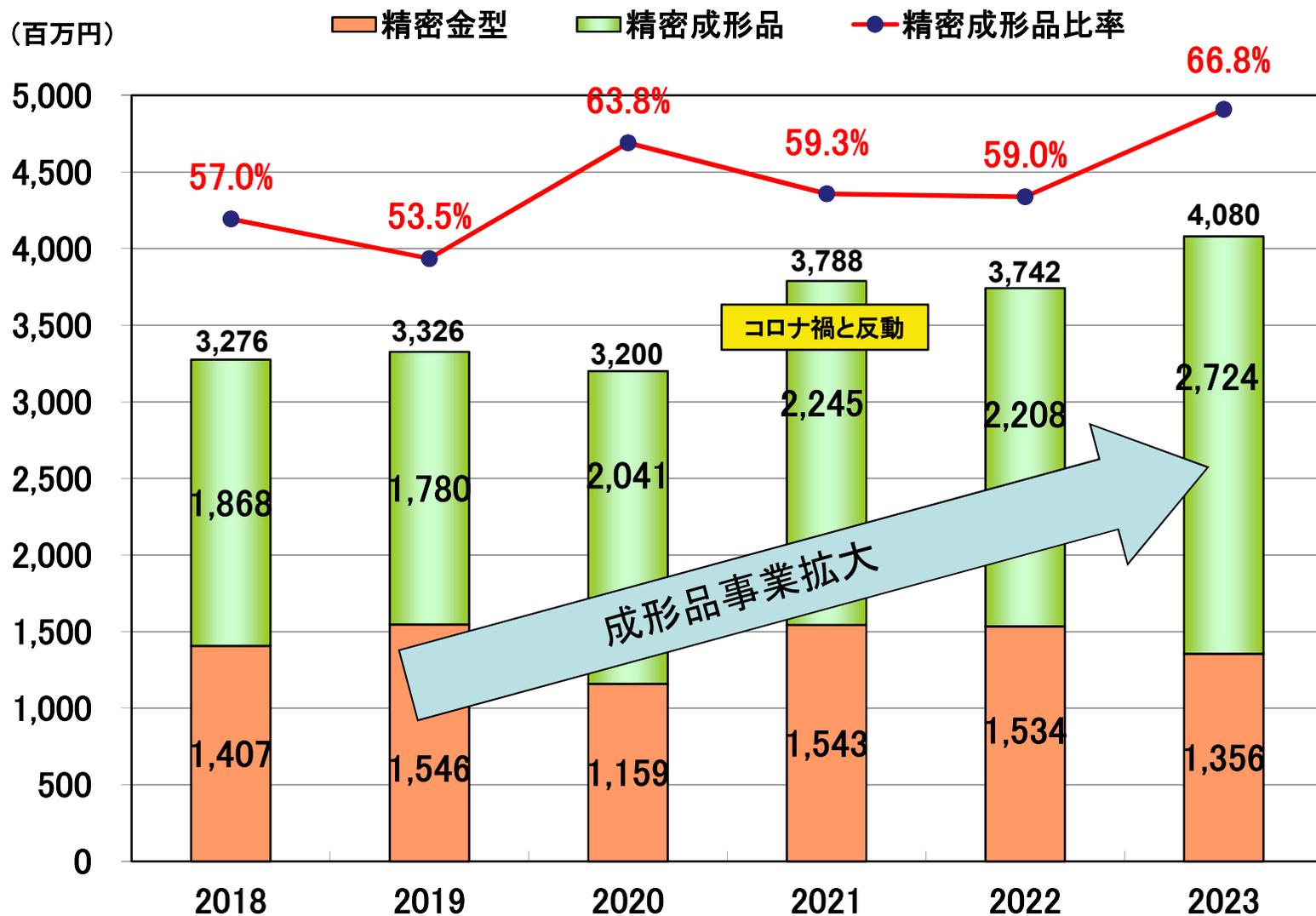
	2022年 (前期実績)		2023年 (業績予想)		2023年 (実績)					
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前期比		業績予想比	
							増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	3,742	100.0	4,031	100.0	4,080	100.0	338	9.0	49	1.2
売上総利益	768	20.5	702	17.4	725	17.8	△43	△5.7	23	3.3
営業利益	258	6.9	126	3.1	150	3.7	△108	△41.8	24	19.0
経常利益	272	7.3	108	2.7	125	3.1	△147	△53.8	17	15.7
四半期純利益	165	4.4	79	2.0	47	1.2	△118	△71.2	△32	△40.5

※「業績予想」は、2023年2月14日に公表した予想値です。

- * コロナ禍、半導体不足の影響で利益率の低下が予想された中、**業績予想の営業利益は達成**
- * 営業利益の業績予想達成を受け、為替の影響もあった中、**業績予想の経常利益も達成**
- * 特別損失、税金費用の増加の影響により、**業績予想の当期純利益は未達**

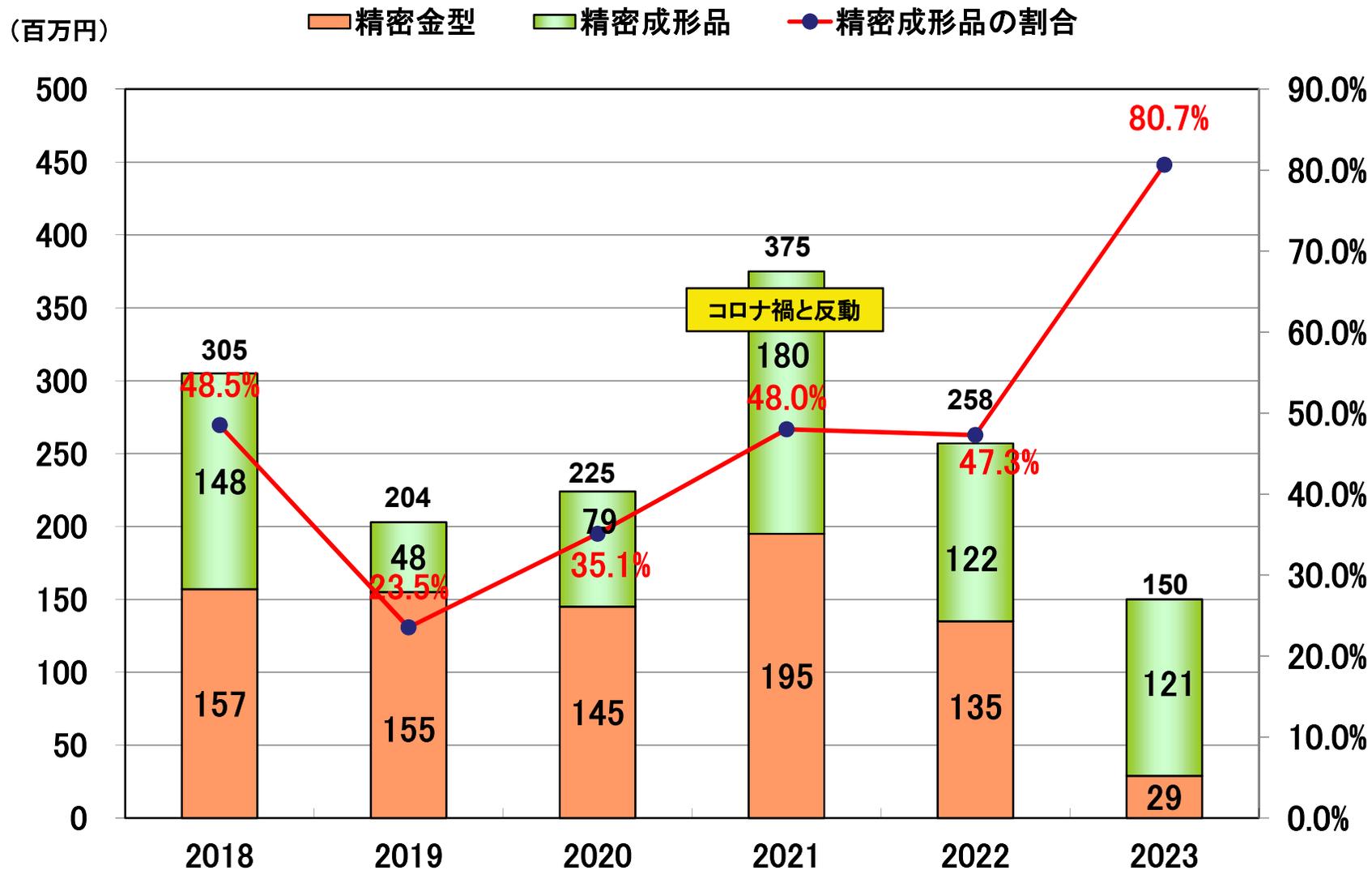
2023年12月期第2四半期 連結売上高推移（事業別）

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI



2023年12月期第2四半期 連結営業利益額の推移(事業別)

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

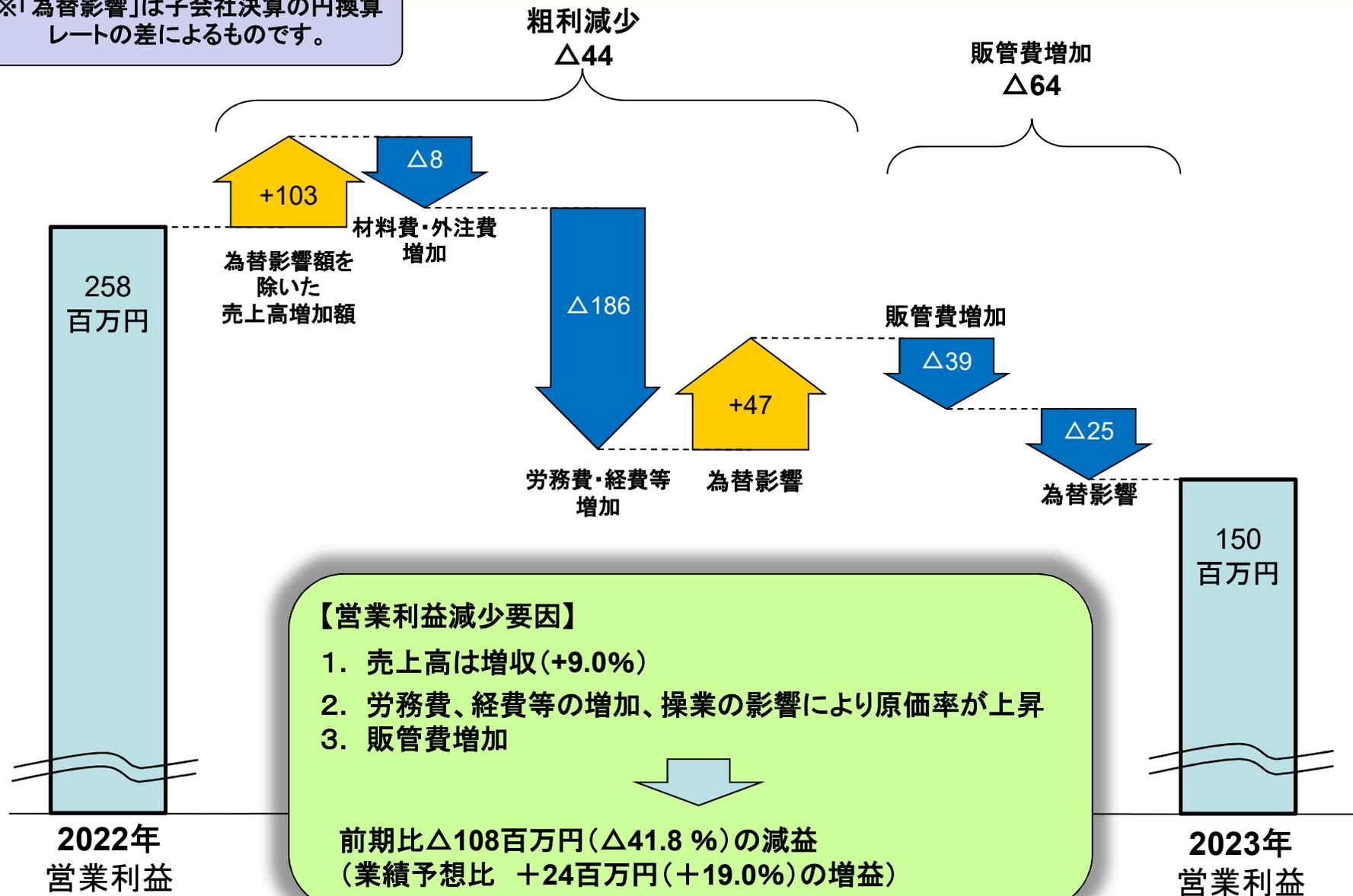


2023年12月期第2四半期

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

連結営業利益～対前期増減要因

※「為替影響」は子会社決算の円換算レートの差によるものです。

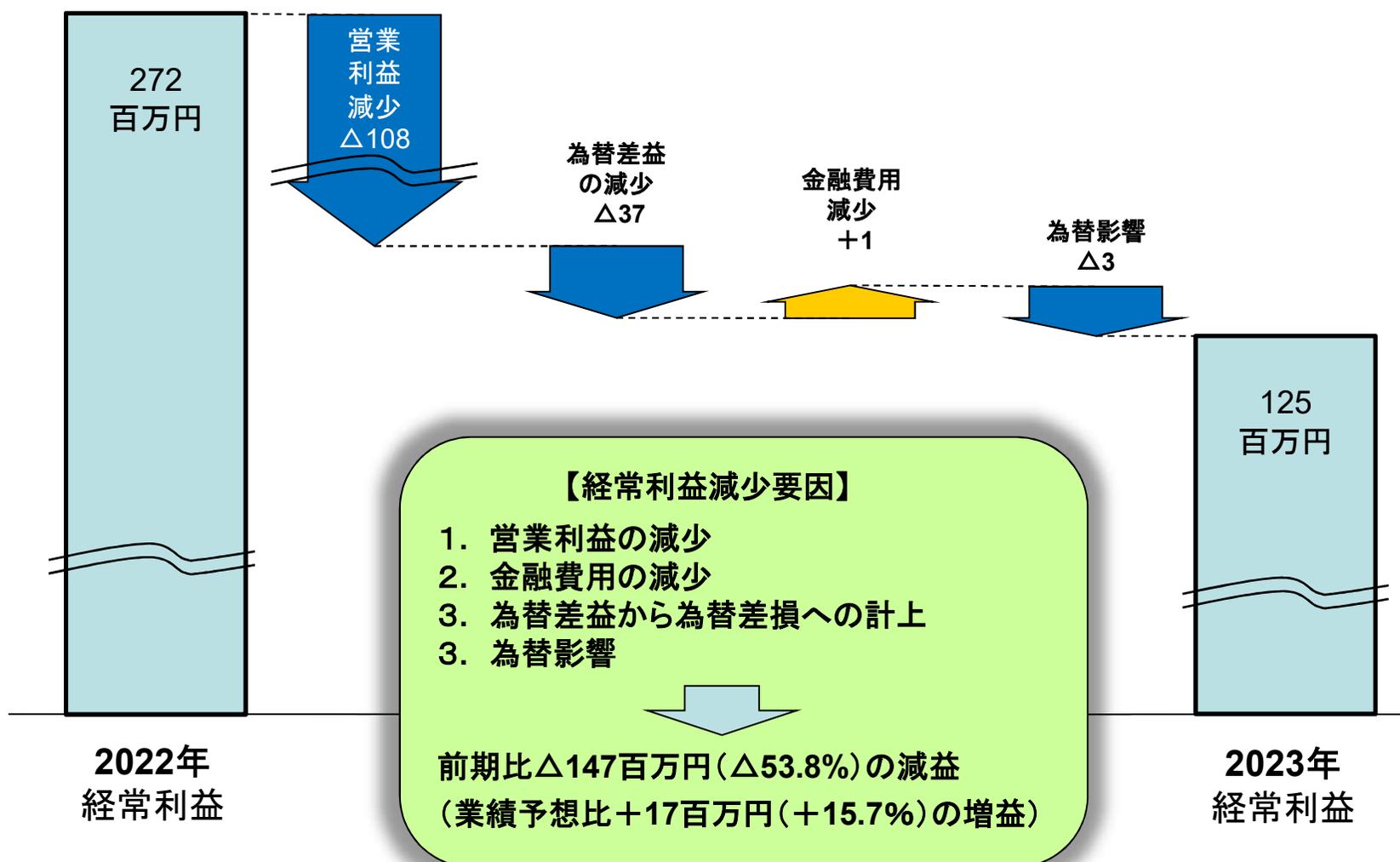


2023年12月期第2四半期

連結経常利益～対前期増減要因

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

※「為替影響」は子会社決算の円換算レートによるものです。



2023年12月期第2四半期

連結貸借対照表概要

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

(単位:百万円)		2022年(前期)		2023年第2四半期			
		金額	構成比	金額	構成比	増減額	主な増減要因
資産	流動資産	4,577	52.1	4,432	52.0	△145	現預金の増加 売上債権、在庫の減少
	固定資産	4,213	47.9	4,093	48.0	△119	有形固定資産の減少 投資有価証券の増加
資産計		8,790	100.0	8,526	100.0	△264	
負債	流動負債	4,139	47.1	4,025	47.2	△113	短期借入金の増加 仕入債務の減少
	固定負債	1,850	21.0	1,664	19.5	△185	長期借入金の減少
負債計		5,989	68.1	5,690	66.7	△298	
純資産計		2,800	31.9	2,835	33.3	34	その他包括利益累計額の増加
負債・資本計		8,790	100.0	8,526	100.0	△264	

有利子負債	3,706	42.2	3,598	42.2	△108	約定返済進む
-------	-------	------	-------	------	------	--------

戦略的な設備投資を実施しながら、有利子負債の計画的な削減を継続

2023年12月期第2四半期 連結CF概要

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

(単位：百万円)	2022.2Q	2023.2Q	前年同期比
税前当期純利益	245	123	-122
減価償却費	286	279	-7
運転資金の増減	-217	310	527
その他営業キャッシュフロー	-170	-159	11
営業CF	145	554	409
投資CF	-219	-117	102
フリーCF	-74	437	511
財務CF	72	-167	-239
現金及び現金同等物に係る換算差額	79	14	-65
現金及び現金同等物の増減額	78	283	205
現金及び現金同等物の期末残高	977	1,222	245

運転資金の増減により営業CFが増加した一方で、約定返済が進んだ。

2. 2023年12月期 業績予想と要因

《鈴鹿工場を新たな拠点に、EV関連等製品の開発が本格化》

2023年2月14日公表の通期業績予想を据え置きとしております。



2023年12月期 業績予想

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

中期的受注拡大を目指し、EV関連等新製品の開発投資実施も営業利益水準維持

(単位:百万円)	2022年度実績			2023年度予想			2023年度予想の概要
	金額	構成比	増減率	金額	構成比	増減率	
精密金型事業	3,021	38.6%	6.5%	3,081	36.3%	2.0%	医療用関連分野に注力
精密成形品事業	4,811	61.4%	3.9%	5,402	63.7%	12.3%	自動車用精密成形品の増加
売上高	7,832	100.0%	4.9%	8,483	100.0%	8.3%	
売上総利益	1,551	19.8%	△11.0%	1,629	19.2%	5.0%	利益率はやや低下するも、利益額は増加
販管費	1,068	13.6%	△6.0%	1,138	13.4%	6.5%	開発投資による減価償却費等が発生するが、販管費率は前年並みで推移
営業利益	482	6.2%	△20.3%	491	5.8%	1.9%	前年並みの営業利益水準を維持
経常利益	502	6.4%	△18.4%	457	5.4%	△9.0%	前期の為替差益67百万円 減益要因
当期純利益	338	4.3%	△33.0%	353	4.2%	4.4%	前年並みの当期純利益水準を維持

【2023年度予想の変動リスク要因】 ・顧客の設備投資や稼働率の動向、為替の動向

業績推移及び2023年12月期予想

PRODUCT MOTHER

FUJI SEIKI

(単位:百万円)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年予想
売上高	6,149	6,593	5,913	7,468	7,832	8,483
営業利益	418	387	283	606	482	491
営業利益率	6.8%	5.9%	4.8%	8.1%	6.2%	5.8%
経常利益	267	342	142	616	502	457
当期純利益	178	290	99	506	338	353
1株当たり配当(円)	4.00	5.00	5.00	10.00	7.00	7.00
総資産	6,192	6,985	7,449	8,178	8,790	9,087
自己資本	1,348	1,612	1,659	2,196	2,800	3,098
自己資本比率(%)	21.8	23.1	22.3	26.8	31.9	34.1
1株当たり純資産(円)	174.48	204.34	208.71	275.51	345.52	382.13
自己資本純利益率(%) (ROE)	14.5	19.6	6.1	26.2	13.6	12.0
設備投資額	424	837	849	546	464	644
減価償却費	322	345	489	539	573	564
研究開発費	6	7	25	34	18	84

- ・2023年度は鈴鹿新工場を拠点としてEV関連等の新製品への研究開発費投資・設備投資が本格化
- ・営業利益は、先行投資(減価償却・研究開発費)を吸収し、前年並み水準を維持

3. 株主還元

2023年2月14日公表の配当予想を据え置きとしております。



経営体質を強化しつつ、安定した配当の継続を基本方針としております

配当の経緯

2016年度：インドネシア子会社の営業損益の黒字化を機に13期ぶりに復配

2018年度：1株あたり3円から4円へ増配

2019年度：1株あたり4円から5円へ増配

2021年度：上場年度後の最高益を記念し、記念配当5円を含め1株あたり10円の配当を実施

2022年度：1株あたり7円の配当を実施

2023年度：1株あたり7円の配当実施を予想

